

私のIT作法（最終回）

基本にもどる

世の中には本当にたくさんの達人がいるものである。この「私のIT作法」の連載を読んでもみると「その道を極める」方々の多いこと。

筆者も、この特集からたくさんの情報を得ることができた。この作法シリーズの終わりにあったって、ITへの取り組みの基本についてふれてみる。我流には限界がある、基本にもどることが大切だ。

好奇心がすべての始まり

物事を始めるためには、まず興味を持つことが必要だ。興味のないところに人は集まらないし、動かない。もの事を初める力、その反応の触媒あるいは酵素にあたるものが「好奇心」であると筆者は考える。すなわち、欲求や未知のものとの遭遇について、興味を持ち、考え、行動を起こすことが一連のパターンとなっている。

最近はずわがざIT機器と言わなくても、身近なものにコンピュータチップが入っていたり、知らぬ間に利用していることが多い。パソコンなどいわゆるIT機器の原器を使いこなすことは、基本に違いないが、デジカメでもケータイでもあるいは身近なレセコンでも、そこに興味を持ちはじめること、好奇心をもつことが必要だ。そこから、どんどん派生してさまざまな利用法が広がっていく。

人間ネットワーク

英語に限らず外国語をマスターすべく努力する方も多いでしょう。「こっそり始めて少しでも話せるようになったら楽しい。変な発音や文法では恥ずかしいから、うまくなるまでだまっていよう」という読者もおられるのではないのでしょうか。残念ながらそのようなして始められた方は、なかなか上達しないと言うのが一般的のようです。IT機器も一人でマスターするのは大変な努力と時間が必要となるでしょう。

共通して言えることは、「人に始めたことを話す」「仲間を探す」「試してみる」そして「必要に迫られる」ことが上達やマスターの近道なのです。

IT機器の導入にはたくさんの経費と労力が必要だ、資金はもちろん、設定から操作の修得の苦労やさらにトラブル時の回復も、購入前には想像もしなかったような努力が必要ながある。わからなくなったとき、すぐに聞ける人を探し大切にすること。それが友人でも自分の子供でも、あるいは患者さんでも、謙虚に尋ねることができるその関係すなわち、“人間ネットワーク”が大切だ。

まずは写真

初診時あるいは集団健診で健診結果を記録用紙に記入します。「左上6 処置歯」「5、C」・・・すべては文字と記号で記入します。また、治療前後の状態の比較など写真や動画で簡単に説明がついてしまう、文章にしたら天文学的な量の文字が必要でしょう。“百聞は一見にしかず”の言葉どおり1枚の写真は何万もの文字データ以上の情報があるでしょう。高性能で手軽になったデジタルカメラとパソコン、これでIT機器の基本は揃います。入門としては一番取り組みやすいものです。

最後にIT落語を一席

ITがなんでい！

世の中どんどん便利になります。新しい機械や装置、最近流行りのIT機器ですなあ町の診療所にもその波はどんどん押し寄せます。

しかし、便利とは名ばかりの場合もあるようで、高額なお上代を払いましたわりにはどうも使いこなせないことも多うございまして。なかなか素直には取り入れられないというのが現実のようですな。

「これがなきゃどうにもならん」というほどでもない代わりに、ちゃんとうまく使えれば「こんな便利なものはない」というのがIT機器のようでございます。

歯ちごろう：こりゃ、ご隠居さんお久しぶりですねえ

ご隠居：ちょいと入れ歯の調子をみてもらおうと思っとな

おんや？また新しい機械を入れたのかい？

歯ちごろう：こいつがデジタルレントゲンってえやつでさあ

ご隠居：ふうん、なにか便利になったのかい？

歯ちごろう：そりゃあもう、撮影したら直ぐにこっちのパソコンに出るてえんで患者さんも大喜びでさあ

ご隠居：ほお、そいつあ良さそうだが結構高けえんだらうなあ

歯ちごろう：まあ良いものは相応のコストがかかるもんでございますよ。その代わり

データの整理も簡単だし場所もとらねえ。そのうえ、現像液要らずで経費節減、環境にもよろしいってな按配でしてね

ご隠居：しかしパソコンにばかり頼ってるってえと、停電でもした日にゃ全部オシヤカ、なんてこたあねえのかい？

歯ちごろう：新しいもんですからねえ、きちんと専門家にみてもらって定期的にバックアップとか対策をすりゃよろしいわけですよ。おんや？ご隠居はIT嫌いでござんすかい？

ご隠居：てやんでえ、先端・ITだか、セツタ履いてお散歩だかしらねえが、だいたいそのキーボードってやつが気にいらねえんだ。どこに何があるんだか判りやしねえやな。覚えるまでに歳とっちまわあ

歯ちごろう：ははあ、ご隠居のIT嫌いはキーボードアレルギーでやんすね。今はべらぼーに安くなったしこんな便利なもの使わない手はありませんぜ。そりゃ慣れるのに多少の時間はかかりますが、すぐに、なくちゃなんねえ体の一部みてえになっちまいますよ。

ご隠居：へー、体の一部かい

歯ちごろう：ご隠居も入れ歯作ったときは、でかくて気持ち悪いだのバネがじゃまだの調整に来るのが面倒だの、いろいろ仰っていたじゃあござんせんか。それが今じゃ立派にカラダの一部でござんしょう？

ご隠居：そ一言われりゃ、確かに入れ歯と似てるな

歯ちごろう：ITなんてものは麻酔注射みてえなもんで、最初だけチクッと「あつ、イテェ」てなもんですから

ご隠居：そんなもんかのお、それじゃわしも家に帰って孫とゲームでもするとしようかい

歯ちごろう：ご隠居～！入れ歯お忘れでやんすよ～！